

北海道開発局全道テニス大会 “優勝!!”

寒地土木研究所テニスクラブ

ダブル優勝!! 念願の優勝カップは2つ。やりました!! “全道一”。この感動を報告します。

平成19年8月18・19日、今年、24回を数える北海道開発局全道テニス大会は、局長杯団体戦(上級者) 21チーム、官房長杯団体戦16チームとクラス別で2部門に分かれ、全道から総勢235名が旭川に集い、練習の成果を発揮し合いました。この、年に一度の一大大会、寒地土木研究所テニスクラブは、局長杯団体戦に1チーム、官房長杯団体戦に2チームの18名が参加しました。

今年の寒地土木研究所テニスクラブは、すでに行われた地方大会でのめざましい活躍で、優勝候補に挙がるほど勢いがあり、そして、見事、局長杯、官房長杯ともに“初優勝”を飾りました。

2日間にわたる真剣勝負。相手の気迫に押しつぶさ

れそうになるも、パートナーのナイスプレーや仲間の応援に自らを奮い立たせ、ボールに食らいつき諦めない。そして、勝ち進めば立ちはだかるは、常勝軍団。「負けない!」強い気持ちで立ち向かい、自分を信じて一球、一球、打ち返す。普段は感じることのなかった一球の大切さとその重み。そして、勝利を決める一球。「勝ったあー!!!」共に戦い抜いた仲間と手を取り合い、万歳三唱。頂点に立つ達成感。「最高!!!」

これまで目前にするも手の届かなかった全道優勝。そして遂に今年、局長杯、官房長杯ともに成し遂げられた初優勝。さて、これからは、常勝軍団か!?

今年は、熱い夏でした。

寒地土木研究所テニスクラブ “ダブル優勝!!” 「万歳! 万歳! ばんざーい!!!」

(文責: 阿部 純子)

